



2026年2月13日

## 各 位

会 社 名 株式会社Synspective  
代 表 者 名 代表取締役CEO 新井元行  
(コード番号: 290A 東証グロース)  
問 合 せ 先 取締役CFO 志藤篤  
(ir@synspective.com)

業績予想と実績値との差異及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、2025年12月期決算において、2025年2月14日に公表した2025年12月期（2025年1月1日～2025年12月31日）の通期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたこと及び繰延税金資産の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 2025年12月期 通期業績予想と実績値の差異（2025年1月1日～2025年12月31日）

(単位：百万円)

	総 収 入	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	6,113	2,321	△4,524	△1,473	△1,482	△12 円 99 錢
実 繢 値 (B)	6,140	2,376	△4,137	△1,074	△371	△3 円 21 錢
増 減 額 (B-A)	27	55	387	399	1,111	
増 減 率 (%)	0.44	2.37	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年12月期)	2,508	2,316	△3,070	△3,594	△3,592	△42 円 78 錢

## 2. 差異の理由

2025年12月期通期の連結業績につきましては、総収入、売上高、営業損失及び経常損失とともに、概ね前回発表予想の範囲内で推移しました。

一方で、親会社株主に帰属する当期純損失につきましては、法人税等調整額（益）を計上したことにより、前回発表予想を上回る結果となりました。

## 3. 繰延税金資産の計上について

当社は、今後の業績見通し及び収益力に基づき、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討し、その結果、将来の課税所得の見積りにおいて回収可能性があると判断した額につき、2025年12月期決算において、繰延税金資産を計上しました。

これにより同決算において、法人税等調整額（益）702百万円を計上しました。上記の内容は本日公表の「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上